

# コミュニティ・スクールだより

～ 目指す子ども像 『自信をもち自分の力を発揮する子』 ～

## コミュニティ・スクールを通じて もっと素敵な地域に



第1回学校運営協議会 5/13 小笠北小学校  
～意見交換のあと学舎の教育方針を承認～



第2回学校運営協議会 6/13 岳洋中学校  
～小グループになって学舎の課題解決策を検討～

コミュニティ・スクールは、学校と保護者と地域住民が、『気持ちを一つにして』子どもたちの健やかな成長を支えていくための仕組みです。代表者の意見交換の場である学校運営協議会では、「①子どもが参加する地域の行事や活動」「②学校が求める地域の支援活動」の2つを柱に、意見交換を行いました。

地域の行事や活動は、子どもたちにとってたくさんの学びの場になります。年齢や立場の違う人との「顔の見える関係」が、思いやりやコミュニケーション力を自然と育ててくれます。またお祭りや清掃活動など地域での思い出が、ふるさとを大切に思う心につながります。さらに防災訓練の指導など自分の行動が役立つことが、「自分もこの社会の一員だ」という実感につながります。

子どもたちが地域とつながることは、その子自身の成長だけでなく、地域全体をあたたくかくする力があります。よりすてきな地域づくりは、コミュニティ・スクールのねらいの一つでもあります。

### 令和7年度 学校運営協議会委員の紹介

江川正徳（会長：高橋）、松下知生（高橋）、稲垣将矢（嶺田）、塚本隆男（下平川）、桐岡薫（嶺田）、井上あゆみ（嶺田）、黒田晃（赤土）、渡邊朗由（猿渡）、牧野亜利香（川上）、佐塚隆雄（高橋）、赤堀恵子（高橋）、松下浩昭（高橋）、落合孝行（みなみこども園長）、山崎公男（副会長：代表校長 岳洋中）増田三保子（小笠北小校長）、赤堀信二（小笠東小校長）、杉山豊和（小笠南小校長）以上17人です。 敬称略

☆委員は、各校長・幼保こども園代表者・校長の推薦者を、教育委員会が委嘱します。  
地域の皆様の声を、話し合いに反映させていきたいと思ひます。 (文 大石)

## 地域ぐるみで子どもに愛情をそそぐ 【学びの庭】



### スクールガードの皆さんと顔合わせ会

スクールガードの皆さんによる見守り活動は、安全に生活できる地域ぐるみの環境づくりです。子どもたちは感謝の気持ちでいっぱいです。 小笠南小



### 保護者や民生児童委員の皆さんによる朝のあいさつ運動

明るい笑顔のあいさつが、子どもたちを元気づけ、幸せな気分を一日をスタートさせてくれます。 小笠北小



### 図書館本の寄贈

丹野報徳社様が、令和2年から毎年小笠東小に本を寄贈してくださっています。おすすめ本として全校の子どもに紹介していきます。 小笠東小



### 仕事に誇りと魅力を語る

市内の事業所にご協力いただき、「ふるさと未来塾」を実施しました。誇りをもって働く姿に、仕事のやりがいや地元企業への愛着が湧いてきました。9月の職場体験学習ではお世話になる予定です。岳洋中

## 小中一貫教育 ～中学校の魅力語る～ 【学びの庭】



岳洋学舎では、めざす子ども像を共有し、小中一貫9年間の教育活動に取り組んでいます。このたび岳洋中の山崎校長が、3小学校を訪れ、5、6年生を対象に、中学校への不安と疑問に答えたり、中学校の魅力を語ったりしてきました。子どもたちは中学校への進学に期待を高めました。

岳洋中